

「ごみ、視点に環境活動を考える

Safety For U 2011

中村建設(株)中村光良代表取締役社長、本社(奈良市三条大路1丁目1番48号)は、全国安全週間(7月1日~7日)の準備期間である6月恒例の「セーフティ・フォーラム2011」を、17日午後、奈良ロイヤルホテルで開催した。安全衛生の枠を超えた活動を通じて、今回は「環境」がメインテーマ。京都大学助教の基調講演をはじめ、同社の安全衛生の取り組み説明など合計2時間半にわたり、同社社員及び協力企業関係者ら約150人が参加し、熱心に聴き入った。なお同社は、環境マネジメントシステムに関する国際規格「ISO14000」の認証を7月にも取得する見通し。

中村建設

近く認証取得 ISO14000



中村光良社長

同社が従来の「安全大会」を「セーフティ・フォーラム」に衣替えして、今年で7回目の開催となる。初回は地域社会との協力をスローガンとした「心肺蘇生法」を含む救急活動、2回目は危険性の低減を目指す「リスクアセスメント」をテーマとした。3回目からは「安全衛生」という枠を取り払い「循環型社会の構築」をテーマに、4回目は「CCPM手法」による工程管理とリスクの低減、5回目は経営改革の一環となる「タツシヨ・ゼロ」、昨年は「21世紀型建設業の経営と安全」をテーマに開催してきた。



中村建設の店社安全衛生管理者・飯田氏



講師を務めた京都大学助教の浅利氏

まず冒頭、主催者代表で挨拶した中村社長は、今年3月11日に発生した東日本大震災で犠牲となつて亡くなった人々や、未だ行方不明となつたままの人々の冥福を祈るとともに、1日も早い復興を祈った。同震災発生後、同社では「まずは物資を」と、協力が企業などの協力も得て集めた2トントラック一杯分の救援物資を、奈良市を通じて提供した。

安全衛生管理計画、管理方針も確認



「安全衛生管理計画、管理方針も確認」と、同社では「まずは物資を」と、協力が企業などの協力も得て集めた2トントラック一杯分の救援物資を、奈良市を通じて提供した。

その後は、浅利氏も講演した。また中村社長自ら先頭に立ち、被災地に炊き出しに行つてい



社員、協力企業関係者など約150人が参加した

創意と工夫で災害ゼロの明るい職場をめざす
共に創る未来への遺産

私たちは人々にとって
なくてはならない存在でありたい

中村建設株式会社

NAKAMURA CONSTRUCTION Co., Inc.

代表取締役 中村光良

本社 奈良市三条大路1丁目1番48号
〒630-8013 TEL(0742)33-1001(代)
FAX(0742)35-4455
大阪支社 大阪市中央区瓦町3-2-16
〒541-0048 (セントラルビル4-43)
TEL 06-6220-0100
URL http://www.8-nakamura.co.jp



安全衛生管理の方針

基本方針
管理監督者から第一線の作業員まで一貫した安全衛生教育の実施と体制の整備を図る

目標
リスクアセスメントの普及と定着による災害0件の継続

重点施策

- 安全衛生知識の教育と推進
 - 危険予知活動の向上とリスクアセスメントへの移行啓発活動の推進
[危険予知の意識向上として危険有害箇所伝達報告実施、安全衛生活動の実施と充実(環境安全協議会等)]
- 店社による管理・指導の徹底
 - 着工前会議において想定される災害要因を排除した施工計画および安全衛生計画の向上と徹底
 - 店社による安全/コントロール活動の実施展開と是正改善安全教育の充実と日常的な安全指導の推進
- 重大三大災害の撲滅
 - 墜落・転落の災害防止
 - 建設機械・クレーン等の災害防止
 - 崩壊・倒壊の災害防止
- 年間行事
 - 全国安全週間(準備月間)
7月1日~7月7日 (6月1日~6月30日)
 - 全国労働衛生週間(準備月間)
10月1日~10月7日 (9月1日~9月30日)
 - 建設業年末年始労働災害防止強調月間
12月1日~翌年1月15日
 - 建設業年度末労働災害防止強調月間
3月1日~3月31日